

第66回

人権擁護大会

第3分科会

シンポジウム

人権保護としての再生可能エネルギー選択
～ 地球環境の保全と地域社会の持続的発展を目指して～

これまで私たち人間が経験したことのない地球規模での気候危機は、今世紀最大の環境問題であり、人権問題です。シンポジウムでは、気候危機の現状を共有した上で、乗り越えるためには、どういった方策が考えられるか、再生可能エネルギーの拡大可能性を検討します。もちろん、ただ拡大すれば良いというものではなく、地球環境の保全と地域社会の持続的発展という観点から望ましい選択を検討する機会とします。是非奮ってご参加ください。



2024.10.3 THU 12:30~18:00

(受付 11:30)

場所 名古屋国際会議場イベントホール (1号館1階)

名古屋市熱田区熱田西町1-1

[地下鉄名城線「西高蔵駅」(2番出口)・地下鉄名港線「日比野駅」(1番出口)から徒歩5分]

リアル・オンライン併用

▶どなたでもご参加いただけます(事前申込み不要)

▶オンライン視聴用URLは、開催日近くに日弁連ウェブサイトに掲載します。

https://www.nichibenren.or.jp/event/year/2024/241003_04.html



第1部

気候危機が最大の
人権課題であること

江守正多さん

(東京大学未来ビジョン研究センター教授 /
気候変動に関する政府間パネル第5次
第6次評価報告書主執筆者)

第2部

再生可能エネルギーの拡大に向けた方策
再エネのポテンシャル、拡大可能性について

安田陽さん (ストラスクライド大学アカデミックビジター/九州大学客員教授/環境エネルギー
政策研究所 (ISEP) 主任研究員。)

ソーラーシェアリングの推進と農地の活用

東光弘さん (市民エネルギーちば株式会社代表取締役)

近藤恵さん (二本松営農ソーラー株式会社代表取締役)

パネルディスカッション「地域と再エネの共生の在り方」

丸山康司さん (名古屋大学 大学院環境学研究科 社会環境学専攻 環境政策論教授)

千葉恒久さん (弁護士/「ドイツ電力事業史 大規模集中か地域分散か」著者)

ホルヘ・フェルナンデスさん (バスク競争力研究所エネルギー分野上級研究員)

その他、上記2の登壇者や弁護士によるパネルディスカッションです。

※登壇者は、事情により変更となることもありますので、ご了承下さい。



お問合せ先

日本弁護士連合会人権部人権第二課

TEL:03-3580-9968